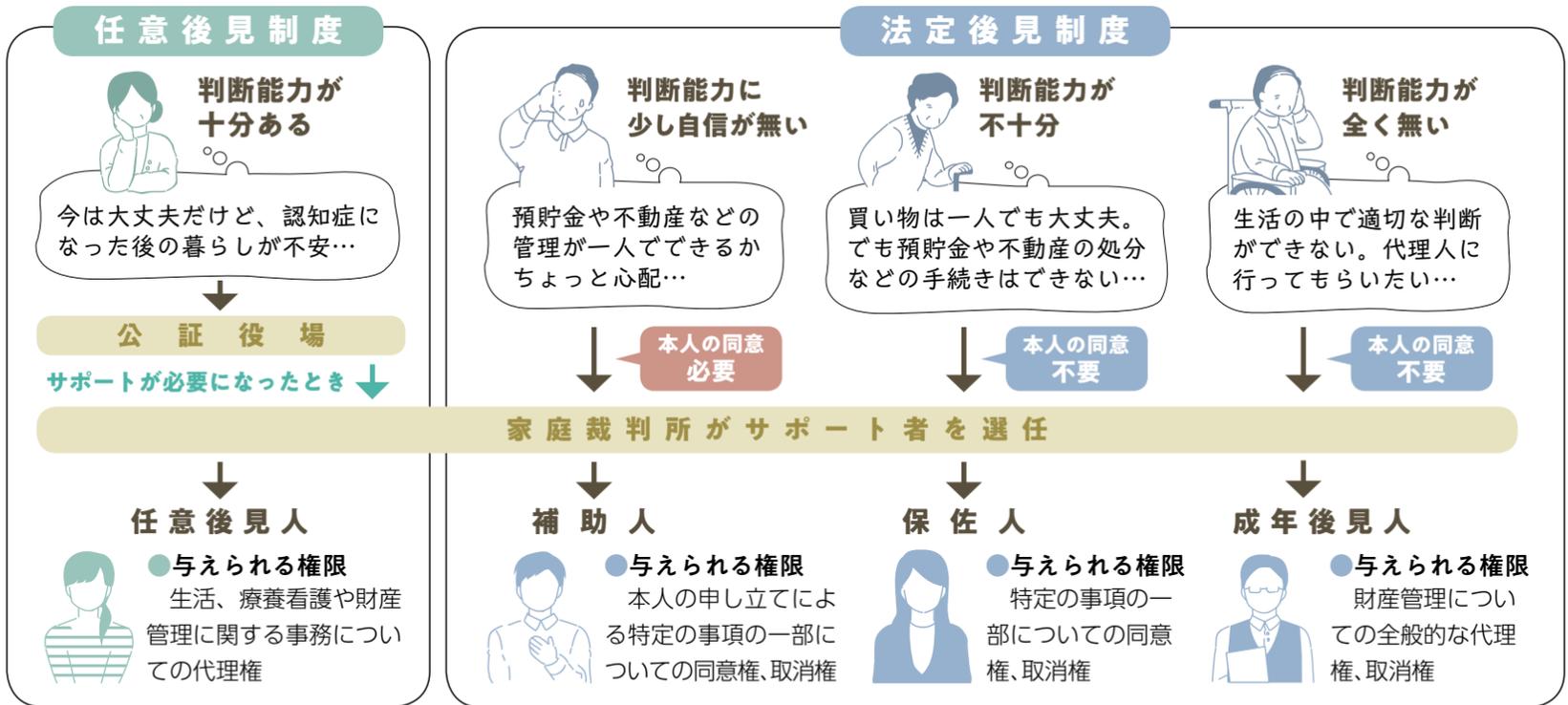


## 成年後見制度の概要



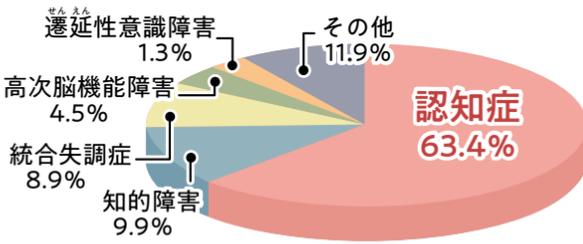
## 成年後見制度をとりまく現状

裁判所への申立件数  
3万6549件

裁判所への申立件数

その内訳は

出典:最高裁判所事務総局家庭局  
「成年後見関係事件の概況ー平成30年1月～12月ー」



成年後見制度が必要となった原因別割合

※データは端数処理の関係上、合計が100%にならない場合があります。

これだけの申立件数がある中、サポートする後見人等の不足が課題となるのね。



地域の人を、地域で支える

## いま、市民後見人が必要とされています！

今後、成年後見制度の利用を必要とする方の増加が見込まれる一方で、後見人等を担う方の数は十分ではありません。市ではこうした課題に対し、(社福)町田市社会福祉協議会に成年後見制度推進機関である「福祉サポートまちだ」を設け、市民後見人を育成するための研修や、市民後見人に登録した方をサポートする体制を整えています。

### 市民後見人って？

成年後見制度を利用する本人と同じ地域の住民として、市民感覚・市民目線を大切にしながら後見活動を行います(右下図参照)。弁護士など他の専門職後見人と役割は変わりませんが、複雑な法律問題や紛争がなく、生活の見守りを主に必要とする方など、専門職でなくても対応できるケースを受任します。

### 市民後見人にお話を伺いました

#### 本人がその方らしく生活できるよう支援

昨年の11月から、市民後見人となりました。施設入所の準備のため、被後見人の引っ越し等の手続きを行うことで、自信が湧いてきました。コミュニケーションも徐々にできるようになり、前回の面会時には、故郷の話を実顔でして下さいました。

市民後見人になり、ご本人がその方らしく生活できるよう考えて支援することが大切だと感じました。責任重大ですが、ご本人が喜んで下さることに、やりがいを感じています。

2014年度第1期  
市民後見人育成研修受講者・久保田りつさん

#### 専門家と連携して取り組むから安心

受任して2年が経ち、社会にはいろいろな人がいて、困っている人が多いことを知りました。妻からは、「市民後見人になってから優しくなった」と言われました。

限られた知識と経験で受任することに不安もありましたが、福祉サポートまちだやケアマネジャーと連携を取り進めていくので、安心して取り組んでいます。

2014年度第1期  
市民後見人育成研修受講者・佐藤定昭さん



定期的な訪問・見守り さまざまな手続きの代理・サポート 家庭裁判所への報告

### 町田市社会福祉協議会 福祉サポートまちだがお手伝いします

#### 市民後見人育成研修

地域において身近な立場で後見等業務を行うことができる、知識・技量、人格を備えた市民後見人を育成するための研修です。

基礎研修 9月29日～11月17日の日曜日(全6回)

【育成研修について詳しく知りたい方向けのオリエンテーションを開催】

日時 7月28日(日)午前9時30分～正午 会場 市庁舎 定員 40人(先着順)

※詳細は、福祉サポートまちだにお問い合わせ下さい。

#### 市民後見人登録後のサポート体制

活動の不安や悩みについて、監督人(町田市社会福祉協議会)や専門職委員(弁護士、司法書士、社会福祉士等)が相談に応じます。

#### 市民後見人向けフォローアップ研修(年4回実施)

#### 市民後見人向け座談会(年4回実施)

※5面に関連記事「成年後見制度出張講座」

問 福祉サポートまちだ ☎720・9461  
原町田4-9-8、町田市民フォーラム4階(受付時間=月～金曜日の午前9時～午後5時)